

モニタリングの対象期間
H29.4.1~H30.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市児童発達支援センターひまわり園		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	(社福)松山市社会福祉事業団				施設利用状況	4	3	職員配置	
1	職員数	常勤	43	非常勤	11	管理状況	コスト削減	4	4	
	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31					収益	3	4	
2	担当課	障がい福祉課					設備等管理	4	3	
	主な業務	児童発達支援センター事業、児童発達支援事業、相談支援事業、保育所等訪問支援事業、障害児等療育支援事業、プール開放事業					危機管理	3	3	
		事業収支		利用者数			自主事業の実施	-	-	
		コスト	収益	H27年度	20,209	サービス向上	4	4		
		導入前	200,532	110,226	H28年度	18,468	利用者評価	4	4	
H28年度	231,478	145,862	H29年度	19,114	5 サービス向上のための取組（実績）					
H29年度	249,227	134,713	対前年度比	103.5%	6 前年度の課題と改善策					
対前年差	17,749	▲ 11,149			7 担当課コメント（評価・指摘事項）					
対導入前差	48,695	24,487			<p>・保護者が個別の支援計画を他機関と連携のツールとして活用できるように懇談等で説明し引継ぎができた。</p> <p>・利用者が関わる地域の社会資源（医療機関、教育機関、福祉サービス事業所等）との連携を図った。</p> <p>・個別の支援計画の実施に当たり、療法職、クラス担任のチームで取り組むよう役割や方針の統一を図った。</p> <p>・法人内の児童発達支援事業所や関係機関との連携を図り、スムーズな利用が行えるよう調整した。</p>					

- 1 【職員数】
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 2 【主な事業】
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 3 【事業収支（コスト・収入）】
指定管理者制度導入前や導入後（H28・29）の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「H29年度実績－H28年度実績」、「対導入前差」は「H29年度実績－導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 4 【5段階評価】
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
- 5 【サービス向上のための取組（実績）】
指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
- 6 【前年度の課題と改善策】
指定管理者と担当課が認識している前年度（H29）の課題と、今後の改善策の内容です。
- 7 【担当課コメント（評価・指摘事項）】
前年度（H29）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

4 【5段階評価】
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。

《判定基準》
5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準を達成した。
2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。

《9つの評価項目の内容》
 ■施設利用状況…施設利用者数の実績
 ■職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 ■コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組
 ■収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組
 ■設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 ■危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 ■自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組
 ■サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組
 ■利用者評価…利用者アンケート等による評価